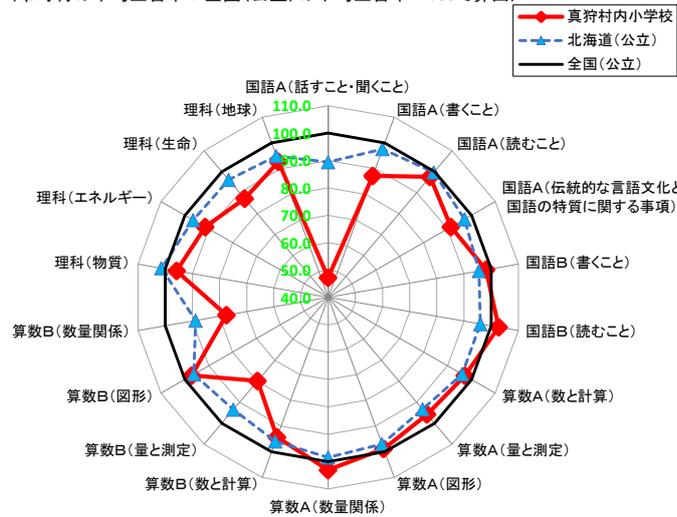


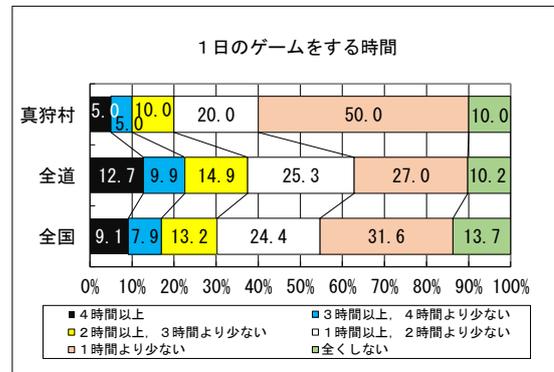
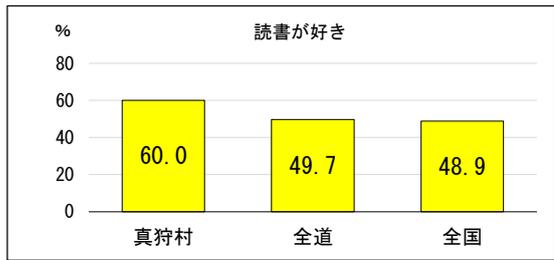
■真狩村内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:20名)

【教科全体の状況】

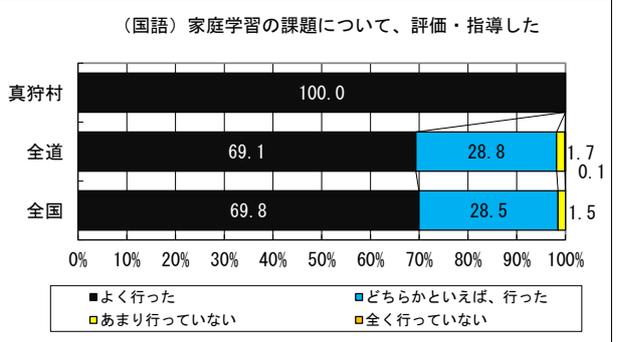
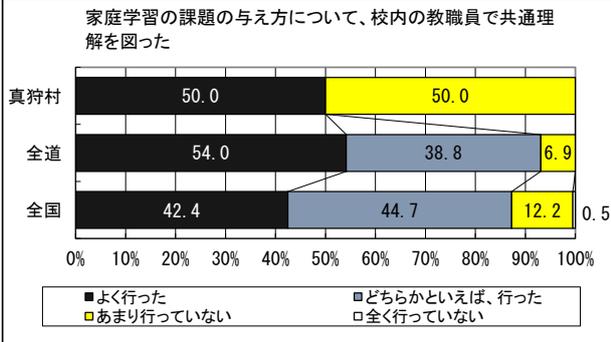
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは「読むこと」、算数Aでは「数量関係」で全国及び全道を上回っている。 ○ 国語Bでは「書くこと」、算数A・Bともに「図形」で、全国及び全道とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図ったり、国語科の家庭学習の課題について評価・指導したりした結果、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着が図られるようになり、国語Bの「読むこと」で全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「読書が好き」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 1日のゲームをする時間が1時間以上と回答した児童の割合が、全国及び全道より少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読書への関心を高める指導や、ゲームをする時間などの生活習慣の改善に向けた取組により、児童に家庭学習の習慣が身に付き、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着が図られるようになり、各教科で全国との差が縮まってきたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図った」の設問において、「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の家庭学習の課題について評価・指導した」の設問において「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

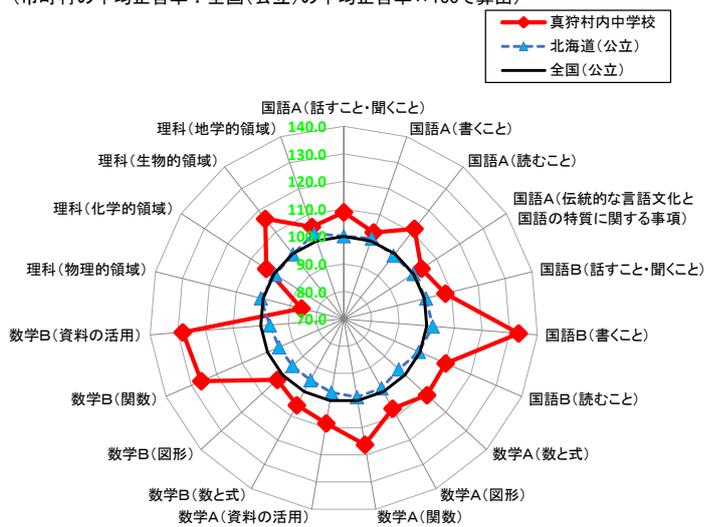
【真狩村の学力向上策】

- ◎ 計算や漢字などの基礎基本の反復練習による定着の徹底
- ◎ 家庭学習の手引きの活用による家庭学習の習慣化
- ◎ 地域の教育資源を生かした外部講師による授業
- ◎ 自己評価や保護者アンケート、学校関係者評価による教育活動の充実に向けた点検・評価

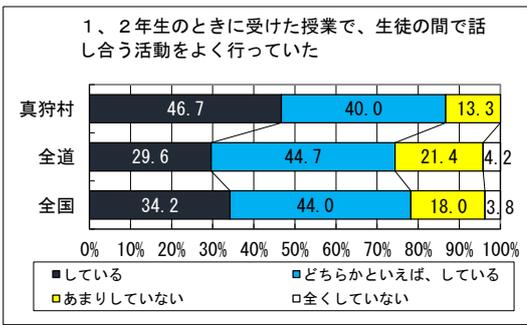
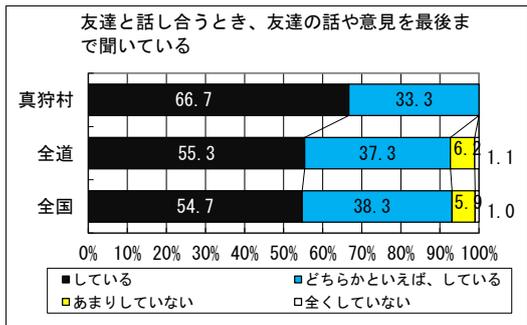
■真狩村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:15名)

【教科全体の状況】

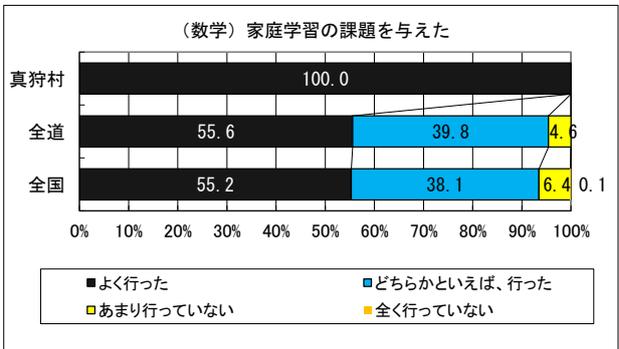
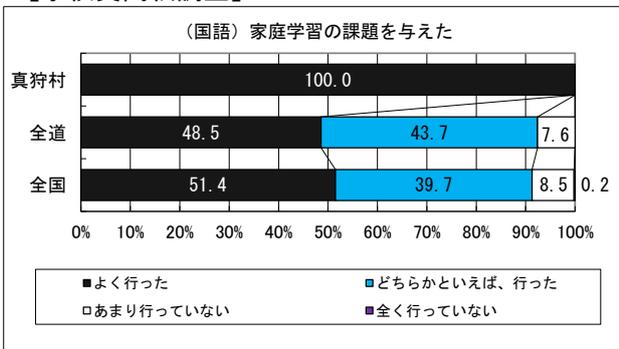
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは全ての領域、国語Bでは「書くこと」、「読むこと」、数学A・Bでは全ての領域、理科では「科学的領域」、「生物学的領域」、「地学的領域」で、全国及び全道を上回っている。	○ 生徒の間で話し合う活動をよく行わせたり、家庭学習の課題を与えたりした結果、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られるようになり、国語Bの「書くこと」「読むこと」、数学Bの全ての領域で、全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「授業で、生徒の間で話し合う活動をよく行っていた」と回答した生徒の割合が全国、全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 「国語、数学で家庭学習の課題を与えた」と回答した学校の割合が全国、全道を上回っている。	

【真狩村の学力向上策】

- ◎ 計算や漢字などの基礎基本の反復練習による定着の徹底
- ◎ 家庭学習の手引きの活用による家庭学習の習慣化
- ◎ 地域の教育資源を生かした外部講師による授業
- ◎ 自己評価や保護者アンケート、学校関係者評価による教育活動の充実に向けた点検・評価